

# 農協・漁協・観光協会等の機関を 本協議会の構成員として協働パートナーシップ!!

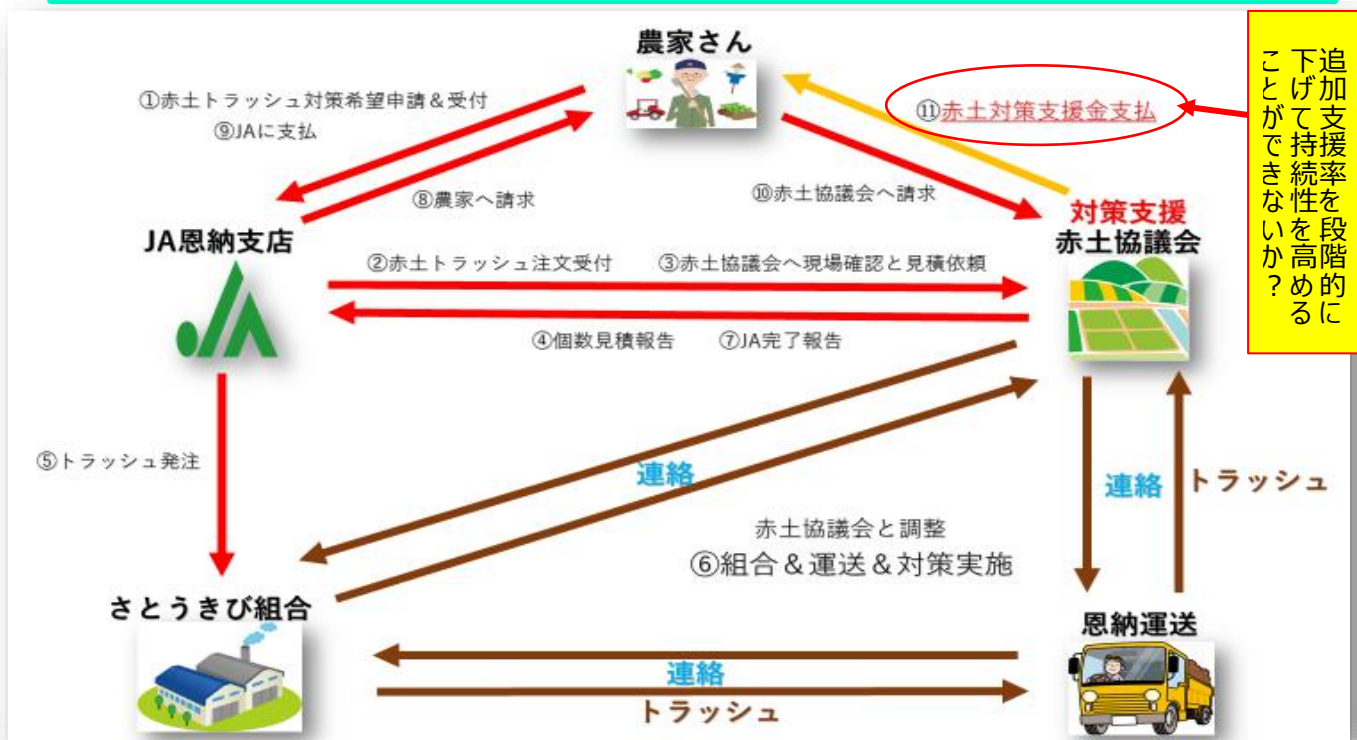


## 農協とのコラボレーション

### トラッシュ・カバークロープ対策

今年度より、本格的な事業体制を企画！

持続循環型赤土対策の模索として、さとうきび振興組合 & 農協 & 赤土協議会 3社がそれぞれ経済的利益と環境保全を実現！



現在は県事業に習い 1 ほ場、1 回は 100%の支援が可能。しかし、追加支援ができない点が持続性が無い問題点だ！ この仕組みの中で 2 回目以降の追加支援率を段階的に下げることで農家負担の軽減を図り、営農効果実証期間と少しずつ作付け計画の一部に入れていく事を可能にすることで持続性を得ることができな。

# 環境保全活動が地域雇用を創出



ダイビング関係者による作業協力



コロナ影響を受ける観光業関係者による  
観光環境保全作業が収益につながる。



ダイビング関係者による  
「SDGs活動」女性も積極的に  
一緒に作業をする。ジェンダーフリー

総勢10名にご協力を頂いた。  
トラツシユカバークロップ  
作業を行う時期は、  
観光シーズンのオフの時期に  
なるために、今後も継続的な  
作業協力を模索する。

ベチバー  
植え付け作業も

運搬は全て人力  
一輪車作業！  
過酷な作業！！



一人一列担当！  
少しずつ埋まると達成感が沸く！



前面が終了すると達成感半端ない！！

# 《 トラッシュ・カバークロップ総合効果 》

## ・流出対策

- マルチング …… マルチング効果
- 有機物の投入 …… 耕土の団粒化促進

## ・営農対策

- 循環型の形成 …… 葉がら梱包の有効利用
- 雑草対策 …… 除草剤使用の低減
- 保湿効果 …… 育成の促進
- 植え付け1年間のカバークロップ

## ・持続的流出対策の創造 (段階的負担軽減計画)

- 上記、営農対策効果より耕作者の自発的な「葉がらマルチング」を促す。

### ○マルチング効果

恩納村での対策項目の中で一番効果が高い。

### ○有機物の投入

100坪に葉がら梱包約17個  
対策経費…約500/坪円  
(材料費+人件費+機械リース費)

# 《 営農対策の効果 》

## ○循環型の形成

### ・流出

○

○

### ・営

○

○

○

○

○

### ・持

○

## 葉がら梱包の有効利用

- さとうきび振興組合より継続的な利用を要望されている。
- 今年度、持続循環型赤土対策体制を企画実行。サトウキビ振興組合と農協を通して県の基幹作物さとうきびからのトラッシュを2次生産物として環境保全に活用。

を促す。

## ○雑草対策

### ・流出

○

○

### ・営

○

○

○

○

○

### ・持

○

## 除草剤使用の低減 (約700坪)

- 年2回の除草作業減 (通常4回)
- 労働ベース  
5 h × 2人 × 2日 = 20 h  
(時給1,500 × 20 h = 30,000)
- 金額ベース  
1回 = 100 ℓ × 2回  
除草剤購入費 20,000円

**合計 50,000 円の低減**

を促す。

海の環境汚染として農薬の流出も大きな影響があり、除草剤の使用量や流出量削減も大きな環境保全となる。

## ○保湿効果

### ・流出削減

○マ

○有

### ・営農

○循

○雑

○保

○上

### ・持続

○上記

## 育成の促進

○排水性が悪いほ場では、あまり変化はみられいが、排水性が良いほ場では顕著！

○排水性が良いほ場では生育が2割以上促進。

(2年出荷が1年半出荷に！)

」を促す。

## ○植え付け1年間のカバークロープ

### ・流出削減

○マ

○有

### ・営農

○循

○雑

○保

○上

### ・持続

○上記

## 上層部育成期間までの保護

○最大50cmの敷草をやり一年間裸地状態が防ぐことができた。

○2年目からは、植物自体の葉が覆うことで、直接雨が赤土に当たらなくなり、裸地状態ではなくなった。

」を促す。



上部の葉が成長し雨が直接あたりにくくなる！  
植付け期からの1年間のカバークロープが  
流出を大幅に削減する。

# トラッシュ・カバークロープの赤土流出削減効果



対策あり

対策なし

## ■ トラッシュ・カバークロープ ■

恩納村で行う対策項目の中で、**いちばん効果の高い対策！！**

**問題点は、作業効率の悪さと重労働！**  
一番大変な作業を漁協青年部やダイビング関係者方々にご協力を頂いた。この姿に、影響を受けてくれる方々が増えることを願うと共に、効率的な作業方法を模索し根付く対策にしたい。



対策なし

対策あり

観葉植物のほ場を対象に実施。観葉畑は年中裸地の状態が続き大雨の際には確実に赤土が流出する。**拠点産地に認定されて、観葉畑の増加が推測されるため強化していきたい。**

# SDGs 事業の普及に貢献する!!

## 修学旅行向け SDGs ツアーの企画・運営業務

### 観光協会とのコラボレーション

・旅行会社等が企画する環境学習ツアーのプログラム企画制作。

### 《コロナの影響でキャンセル相次》

コロナの影響で県外観光客の復帰は、予想がつかないために県内の企業や学校に向けたプランに的を絞った。県内小学校より 1000 人を超える体験プラン受入の相談も来ていたが、キャンセル!! そこで、「安心・安全パック」PCR 検査込プランを環境科学センターからご提案があり、第一に検討していく。

#### おきなわSDGsツアー <サンゴ礁保全再生、海の環境問題>

SDGs 未来都市 サンゴの村宣言

恩納村 ラグーン 恩納村漁協  
参加者 沖環科 恩納村観光協会  
ていーだ観光 中国トラベル  
SDGs 未来都市 サンゴの村宣言  
おきなわSDGs パートナー企業

**17** パートナリツプで目標を達成しよう

**4** 質の高い教育をみんなに

**14** 海の豊かさを守ろう

**17** パートナリツプで目標を達成しよう

現場ならではの生きた学び

サンゴ保全再生の取組

農家と漁業者の協働

パートナーシップでこのツアーが成立

**13** 気候変動に具体的な対策を

**14** 海の豊かさを守ろう

カーボン・オフセットでCO<sub>2</sub>の負荷を低減

サンゴの苗づくりでサンゴ礁の保全再生

**8** 働きがいも経済成長も

様々な業種の連携・交流によるパートナーシップ

SDGs型の旅行ツアーで持続可能な沖縄社会の発展

☆関係者みんなで SDGsの達成に貢献! ☆☆☆

#### おきなわSDGsツアー <サトウキビ畑でつながるハルサーとウミンチュ>

SDGs 未来都市 サンゴの村宣言

恩納村 ベチバー生産者 赤土対策協議会  
参加者 沖環科 恩納村観光協会  
ていーだ観光 中国トラベル  
SDGs 未来都市 サンゴの村宣言  
おきなわSDGs パートナー企業

**17** パートナリツプで目標を達成しよう

**4** 質の高い教育をみんなに

**14** 海の豊かさを守ろう

**17** パートナリツプで目標を達成しよう

現場ならではの生きた学び

赤土等流出防止対策

農家と漁業者の協働

パートナーシップでこのツアーが成立

**13** 気候変動に具体的な対策を

**14** 海の豊かさを守ろう

カーボン・オフセットでCO<sub>2</sub>の負荷を低減

赤土等流出防止対策の実践

**8** 働きがいも経済成長も

様々な業種の連携・交流によるパートナーシップ

SDGs型の旅行ツアーで持続可能な沖縄社会の発展

☆関係者みんなで SDGsの達成に貢献! ☆☆☆

# PCR 検査セットプラン検討



## 私達は衛生管理の専門家として 新型コロナウイルス等に対する 安全・安心の向上をお手伝いします

### ■PCR検査

当センターは、沖縄県内の民間検査機関としては、早期にPCR検査を取り入れました。これまで長年にわたって、食品従事者向けの腸管出直性大腸菌O157・サルモネラ・赤痢・ノロウイルスのPCR検査を行い、地域に貢献してまいりました。

〇〇まで、新型コロナウイルスPCR検査費用の沖縄県補助により、先着1,000名様様に税別〇〇円でご提供できます。

※当センターは、臨床検査技師等に関する法律に基づく沖縄県の衛生検査所です(登録番号第32号:平成21年7月6日登録)。新型コロナウイルスのPCR検査では、医師と業務提携しております。

### ■消毒剤の安全噴霧による除菌試験

手間の掛かる室内除菌を効率的に行う方法として、消毒剤の噴霧があります。当センターでは、除菌設備の設置を検討している方や、設置済の除菌設備を対象に、除菌試験によって効果を確かめ、安全・安心かつ効果的な運用方法をご提案します。

※厚生労働省は、消毒剤の人の眼や皮膚への付着や、吸い込むおそれのある場所での空間噴霧を推奨していません。

※当センターでは、安全確保のため自動タイマーを使って人の居ない時間帯に次亜塩素酸水(非電解型)を噴霧し、除菌効果を定量的に判別する方法を開発しました。

### ■抗菌試験等

新型コロナウイルスの影響により、抗菌、抗ウイルスの商品等が注目されています。当センターでは、科学的な試験によって対象商品等の抗菌効果等を明らかにすることで、商品の付加価値と信頼性を向上させることを支援いたします。

※今のところ、抗ウイルス試験は行っておりません。

### ■専門家による手洗い講習

手洗いは、あらゆる感染症を予防する基本的かつ有効な取り組みです。年に数回の恒例行事として手洗い講習を取り入れて頂くことで、安全・安心の維持・向上につながります。

<手洗い講習の概要>

- ①産学  
専門家が感染経路、感染予防、効果的な手洗いを解説
- ②実習  
手洗いの実践、汚れ残りが目で見て確認できる蛍光コーション検査、汚れ度合いが数値で分かるATP検査
- ③質疑応答

### ■コロナ対策等のガイドライン作成支援

既存のガイドラインおよび各社の現場で取り組まれている衛生対策を踏まえつつ、実情に合った実行可能な範囲での衛生対策を一掃に考え、独自の「コロナ対策等のガイドライン」を作成することを支援いたします。

ガイドラインの作成には、以下のメリットがあります。

- ①衛生対策の品質確保
- ②再現性の確保による効率化
- ③衛生対策情報の経営資源化
- ④衛生対策のPRによる営業力強化

### 一般財団法人 沖縄県環境科学センター

〒901-2111 浦添市宇都塚 720 番地

電話受付時間 8:30-17:30

☎098-875-1941 ✉hp-mail08@okikanka.or.jp

※本チラシの記載内容の詳細については、電話またはEメール(随時)でお気軽にお問合せ下さい。